(19)日本国特許庁(JP)　(12)特　許　公　報(B2)　(11)特許番号
特許第3639879号
(P3639879)
(45)発行日　平成17年4月20日(2005.4.20)　(24)登録日　平成17年1月28日(2005.1.28)

(51)Int.Cl.[7]　F I
B42D 11/00　B42D 11/00　E

請求項の数 1　(全 6 頁)

(21)出願番号　特願平6-196324
(22)出願日　平成6年7月29日(1994.7.29)
(65)公開番号　特開平8-39966
(43)公開日　平成8年2月13日(1996.2.13)
審査請求日　平成12年11月27日(2000.11.27)

(73)特許権者　000110217
トッパン・フォームズ株式会社
東京都港区東新橋一丁目７番３号
(74)代理人　100062225
弁理士　秋元　輝雄
(72)発明者　菊口　信幸
東京都府中市住吉町２－２３－１７

審査官　赤木　啓二

(56)参考文献　実開平０２－０５４５７０（ＪＰ，Ｕ）
実開昭６１－０００９７５（ＪＰ，Ｕ）

(58)調査した分野(Int.Cl.[7]，ＤＢ名)
B42D 11/00 - 15/08

(54)【発明の名称】配送伝票

(57)【特許請求の範囲】
【請求項１】
裏面に粘着剤を塗布して配送物に貼着される貼付票と、該貼付票の粘着剤塗布面を剥離可能に覆う剥離台紙とを少なくとも備え、
前記貼付票には、該貼付票裏面の上辺と一方の側辺と下辺との連続する三辺に沿って略コ字状に粘着剤が塗布された粘着剤塗布部と、該粘着剤塗布部以外の方形領域表面に配送情報記入部を配した貼付票主体部とが設けられ、
前記剥離台紙は、前記貼付票の粘着剤塗布部に対応して剥離台紙の表面の上辺と一方の側辺と下辺との連続する三辺に沿って略コ字状に剥離剤が塗布された台紙本体と、該台紙本体以外の方形領域に貼付票の配送情報記入部に対応する配送情報記入部を有した受取票とに区分されて、該台紙本体と受取票とが、台紙本体と前記受取票との境界線に沿う切り取り線部を介して連接され、
前記切り取り線部の縦線部に沿う綴じ合わせ手段を介して貼付票の貼付票主体部と前記受取票とが分離可能に綴じ合わされ、貼付票の配送情報記入部側からの記入情報が受取票の配送情報記入部に同時複写される複写構成を備えていることを特徴とする配送伝票。
【発明の詳細な説明】
【０００１】
【産業上の利用分野】
本発明は配送伝票、特に配送物受取人側から受領確認を得るための受取票を備える配送伝票に関するものである。

【０００２】
【従来の技術】
従来、配送物を配送する業務において利用される配送伝票は、依頼人控え、発店控え、業務控え、受取控えなどの複数の帳票を組み合わせてなるものである。図６と図７はその配送伝票１を示している。上位から、依頼人控票２、取扱店控票３、配送業務控票４，５、受取票６、貼付票７とが分離可能に綴じ合わされているものであって、各帳票は上位側から記載された情報が下位に同時複写される複写構成を備えているものであり、各帳票に設けれた配送情報記入部２ａ，３ａ，４ａ，５ａ，６ａ，７ａそれぞれに対しては、最上位の帳票、図示の例では依頼人控票２の配送情報記入部２ａに記載した配送情報、依頼人住所氏名、受取人住所氏名、配送物名などの情報が同時複写されるように設けられている（帳票の用途により不必要な項目に関して複写されない情報もある）。
【０００３】
上述のようにして所要の配送情報が記載された配送伝票１は依頼人控票などを抜取り配送物に貼り付けられることになる。この配送物への貼着を行うため、上記配送伝票１では貼付票７の裏面に粘着剤８が塗布されていて、これを剥離紙９が剥離可能に覆っており、必要時に剥離紙９を剥ぎ取って配送伝票１を配送物に貼り付けることになる。そして、配送過程において配送伝票１から所定の帳票（例えば配送業務控票４，５）が抜き取られ、受取人との受け渡しに際して受取票６を外し、これに受領印を得て回収するようにしていており、配送物には貼付票７が貼り付けられた状態となる。
【０００４】
【発明が解決しようとする課題】
ところで、上記配送伝票では剥離紙を含めて七枚からなる構成を有しているが、その剥離紙自体は控票としての役割を成すものではなく、配送物に配送伝票を貼り付ける際に剥ぎ取った以降は何ら利用されず廃棄されて不経済なものであり、配送伝票の素材コストを引き上げるという問題があった。
【０００５】
そこで本発明は上記事情に鑑み、貼付票の粘着剤を覆う素材を配送過程での帳票として利用できるようにして、配送伝票を構成している帳票数を削減することを課題とし、低コストにて配送伝票を得ることを目的とする。
【０００６】
【課題を解決するための手段】
本発明は上記課題を考慮してなされたもので、裏面に粘着剤を塗布して配送物に貼着される貼付票と、該貼付票の粘着剤塗布面を剥離可能に覆う剥離台紙とを少なくとも備え、前記貼付票には、該貼付票裏面の上辺と一方の側辺と下辺との連続する三辺に沿って略コ字状に粘着剤が塗布された粘着剤塗布部と、該粘着剤塗布部以外の方形領域表面に配送情報記入部を配した貼付票主体部とが設けられ、前記剥離台紙は、前記貼付票の粘着剤塗布部に対応して剥離台紙の表面の上辺と一方の側辺と下辺との連続する三辺に沿って略コ字状に剥離剤が塗布された台紙本体と、該台紙本体以外の方形領域に貼付票の配送情報記入部に対応する配送情報記入部を有した受取票とに区分されて、該台紙本体と受取票とが、台紙本体と前記受取票との境界線に沿う切り取り線部を介して連接され、前記切り取り線部の縦線部に沿う綴じ合わせ手段を介して貼付票の貼付票主体部と前記受取票とが分離可能に綴じ合わされ、貼付票の配送情報記入部側からの記入情報が受取票の配送情報記入部に同時複写される複写構成を備えていることを特徴とする配送伝票を提供して、上記課題を解消するものである。
【０００７】
【作用】
本発明において、貼付票側から記載により配送情報が貼付票下位の受取票の配送情報記入部に同時複写される。また貼付票裏面側の剥離台紙は台紙本体と受取票とに切り取り線部を介して区分されて、受取票を貼付票裏面側に残した状態で台紙本体をその貼付票の裏面から剥ぎ取れるようになる。そして、受取票は、貼付票の貼付票主体部に分離可能に綴じ

合わされ、必要時に前記受取票を貼付票から取り外せるようになる。
【０００８】
【実施例】
つぎに本発明を図１から図５に示す実施例に基づいて詳細に説明する。なお、図６と図７とに示す従来例と構成が重複する部分は同符号を付してその説明を省略する。
配送伝票１は図１と図２に示すように上位側から、依頼人控票２、取扱店控票３、配送業務控票４，５が同一辺側にて綴じ合わされており、その綴じ合わせ部１０に沿って穿設された切り取り用ミシン目１１により前記各帳票２，３，４，５が分離可能とされている。この点は従来の構成と同様である。そして本発明の配送伝票１では前記綴じ合わせ部１０が、貼付票７の一辺側に綴じ合わされていて、各帳票２，３，４，５および貼付票７の配送情報記入部２ａ，３ａ，４ａ，５ａ，７ａが帳票重ね合わせ状態において上下方向に重なり合うように配置され、最上位の依頼人控票２の配送情報記入部２ａに記載された情報が下位の各帳票３，４，５，７の配送情報記入部３ａ，４ａ，５ａ，７ａそれぞれに同時複写される複写構成を有している。
【０００９】
上記貼付票７には、該貼付票７の裏面の上辺７ｂと左側辺７ｄ（綴じ合わせ部側）と下辺７ｃとの連続した三辺に沿って粘着剤８を塗布してなる略コ字状の粘着剤塗布部１２と、貼付票７の右側辺７ｅに連続し前記粘着剤塗布部１２の領域外である方形領域に貼付票主体部１３とが設けられていて、表面側の配送情報記入部７ａに前記貼付票主体部１３の領域を対応させ、配送情報記入枠などに応じたパターンで複写剤が塗布されている。
【００１０】
また、貼付票７の裏面には剥離台紙１４が設けられていて、貼付票７の上記粘着剤塗布部１２を剥離可能に覆っている。この剥離台紙１４は、図３及び図４に示すように粘着剤塗布部１２に対応した略コ字状の台紙本体１５とその台紙本体１５以外の方形領域に形成された受取票１６とに区分されている。
前記台紙本体１５は、上記粘着剤塗布パターンと同じ略コ字状の塗布パターンで、即ち、剥離台紙１４の表面側における上辺１４ａと左側辺１４ｂと下辺１４ｃとの連続した三辺に沿って剥離剤１７を基材表面に塗布したもので、この部分が粘着剤塗布部１２を剥離可能に覆っているものである。また、前記受取票１６は、貼付票７の配送情報記入部７ａに対応する配送情報記入部１６ａを有していて、上位の帳票における配送情報記入部に記載された配送情報がこの配送情報記入部１６ａにも同時複写される複写構成とされている。
さらに、前記台紙本体１５と受取票１６とは、該台紙本体１５と前記受取票１６との境界線に沿う切り取り線部１８を介して連接されている。前記切り取り線部１８は、受取票１６側から上位の貼付票７に達しないようにして入れられたスリットや定間隔で繋ぎを配した切目などからなるものであり、この切り取り線部１８を介して台紙本体１５と受取票１６とが相互に分離可能な状態で連接されているものである。
【００１１】
上述したように切り取り線部１８は台紙本体１５と受取票１６とを区画している。そしてその切り取り線部１８の縦線部１８ａ（剥離台紙１４の左側辺１４ｂ側）に沿って綴じ合わせ手段として塗布された接着剤１９を介して受取票１６と上記貼付票主体部１３とが綴じ合わされており、さらにその綴じ合わせ部に沿ってミシン目を入れてなるミシン線部２０を設け、そのミシン線部２０を切り取り線部１８における上下の横線部１８ｂそれぞれに連続させることにより、前記受取票１６が分離可能にして設けられており、必要時にこの受取票１６を取り外すことができるようにしている。
【００１２】
上記構造の配送伝票１の使用方法はつぎのようになる。まず、依頼人が、配送伝票１の最上位の依頼人控票２の配送情報記入部２ａに配送情報を記入し、この記入により下位の全ての帳票における配送情報記入部に前記配送情報が同時複写される。勿論、最下位となっている剥離台紙１４中の受取票１６の配送情報記入部１６ａに対しても配送情報が複写されることになる。この後、配送物の取扱店にて依頼人控票２、取扱店控票３が取り外され

るとともに、剥離台紙１４における受取票１６を残した状態で台紙本体１５が取り除かれ、表出した粘着剤８を介して配送伝票１を配送物Ａに貼着する（図５）。
そして、配送物の配送過程において配送業務控票４，５が取り外され、受取人との配送物の受け渡しとなる段階で上記受取票１６が取り外され、必要に応じてその表面に受領印などを受けることになる。前記受取票１６の取り外しに際しては、図５に示すように受取票１６の側辺を持って引き抜くようにすればよい。即ち、台紙本体１５を取り除いて配送伝票を配送物に貼り付けた時点で、貼付票７と配送物表面との間に形成される空間内に受取票１６が位置して粘着剤８に貼り合わされないこととなり、その受取票１６がミシン線部２０を介して接着剤１９による綴じ合わせ部分に連続しているため、この受取票１６が容易に引き抜けるようになっている。

【００１３】
なお、上記実施例では貼付票の上位に三種、四枚の帳票が綴じ合わされているが、本発明はこの実施例に限定されるものではない。また、実施例での貼付票と受取票とにおける配送情報記入部の複写構成例は、貼付票の貼付票主体部の裏面に複写剤を塗布することによりなるものであるが、複写構成はこれに限定されるものではなく、例えば受取票側が自己発色機能を有するものとして形成してもよい。さらに、貼付票主体部と受取票との綴じ合わせ手段は、接着剤１９を塗布して形成したが、これに限定されるものではなく、貼付票の上記粘着剤塗布部１２における粘着剤をミシン線部側に及ぶように塗布することによりこの綴じ合わせ手段を形成するようにしてもよい。

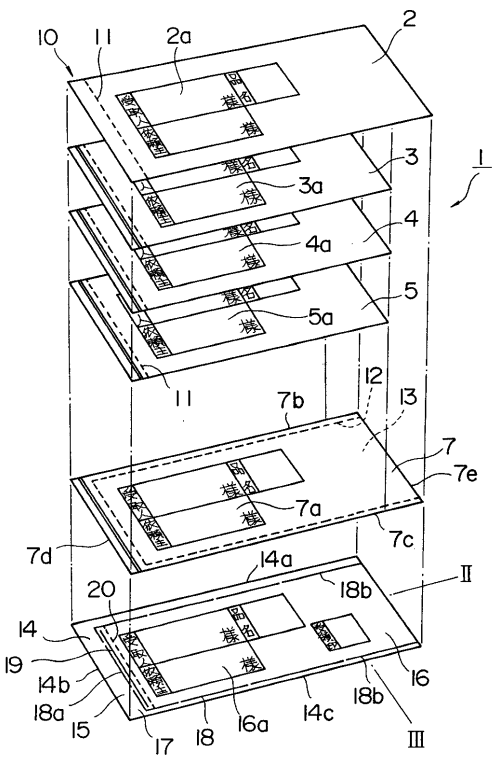
【００１４】
【発明の効果】
以上説明したように、本発明の配送伝票は、裏面に粘着剤を塗布して配送物に貼着される貼付票と、該貼付票の粘着剤塗布面を剥離可能に覆う剥離台紙とを少なくとも備えたものであって、前記貼付票には、該貼付票裏面の上辺と一方の側辺と下辺との連続する三辺に沿って略コ字状に粘着剤が塗布された粘着剤塗布部と、該粘着剤塗布部以外の方形領域表面に配送情報記入部を配した貼付票主体部とが設けられ、前記剥離台紙は、前記貼付票の粘着剤塗布部に対応して剥離台紙の表面の上辺と一方の側辺と下辺との連続する三辺に沿って略コ字状に剥離剤が塗布された台紙本体と、該台紙本体以外の方形領域に貼付票の配送情報記入部に対応する配送情報記入部を有した受取票とに区分されて、該台紙本体と受取票とが、台紙本体と前記受取票との境界線に沿う切り取り線部を介して連接され、前記切り取り線部の縦線部に沿う綴じ合わせ手段を介して貼付票の貼付票主体部と前記受取票とが分離可能に綴じ合わされ、貼付票の配送情報記入部側からの記入情報が受取票の配送情報記入部に同時複写される複写構成を備えているものである。

【００１５】
このように貼付票の裏面側において分離可能な状態にして受取票が配置されているため、従来の配送伝票のように受取確認専用の帳票を用意する必要がなく、また貼付票の粘着剤を覆っている剥離部材の一部を受取票として利用しているため、経済的で配送伝票の素材コストを低減させることができるようになる。
そして、剥離台紙に設けられた切り取り線部によって区分されて受取票が台紙本体とは別体に取り扱われ、前記台紙本体を取り除いて配送伝票を配送物に貼り合わせた時点で、貼付票と配送物表面との間の空間内に前記受取票が位置して、粘着剤に対して貼り合わされないようになる。さらに貼付票の貼付票主体部に対して受取票が分離可能に綴じ合わされていることから、配送物に貼り付けられた配送伝票から受取票を引き抜くようにするだけで受取票の取り外しが簡単に行えるなど、実用性に優れた効果を奏するものである。

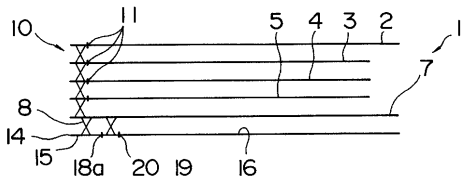
【図面の簡単な説明】
【図１】本発明に係る配送伝票の一実施例を分解状態で示す説明図である。
【図２】一実施例を図１のＩＩ線方向の断面で示す説明図である。
【図３】一実施例における貼付票と剥離台紙と受取票とを図１のＩＩＩ線方向の断面で示す説明図である。
【図４】一実施例における貼付票と受取票の上面を示す説明図である。

【図５】一実施例を配送物に貼り付けた状態を断面で示す説明図である。
【図６】従来例を分解した状態で示す説明図である。
【図７】従来例を断面で示す説明図である。
【符号の説明】
１…配送伝票
７…貼付票
７ａ…配送情報記入部
８…粘着剤
１２…粘着剤塗布部
１３…貼付票主体部
１４…剥離台紙
１５…台紙本体
１６…受取票
１６ａ…配送情報記入部
１７…剥離剤
１８…切り取り線部
１９…接着剤
２０…ミシン線部

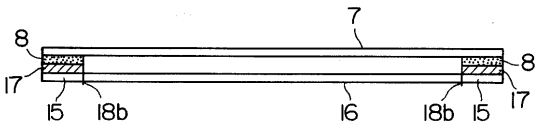
【図１】



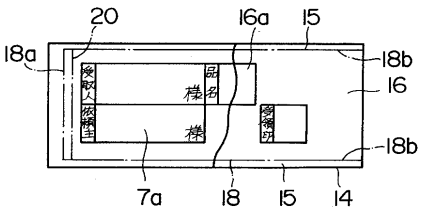
【図２】



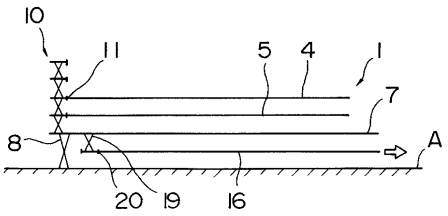
【図３】



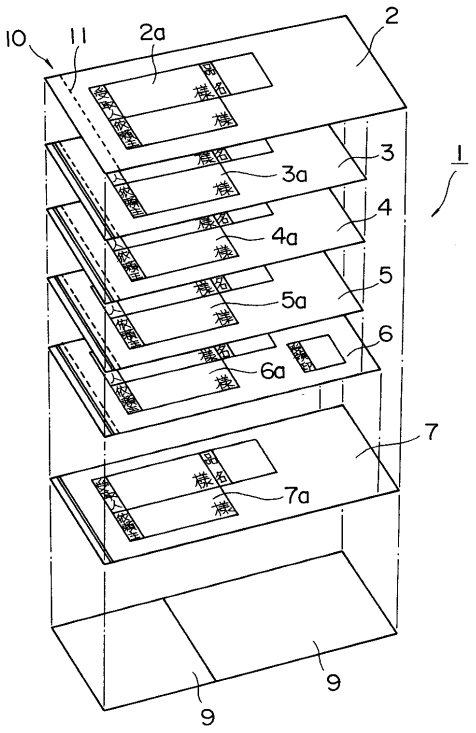
【図４】



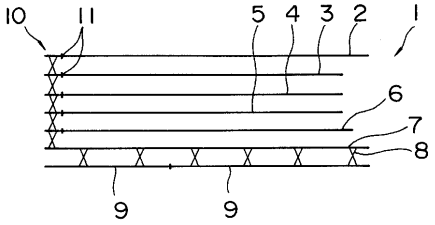
【図５】


10
11
5
4
1
7
8
A
20
19
16

【図６】


10
11
2a
2
3
3a
1
4
4a
5
5a
6
6a
7
7a
9
9

【図７】


10
11
5
4
3
2
1
6
7
8
9
9